

回 答 書

四国中央市ウォーターPPP導入可能性調査業務に係る企画提案等に関し、照会のありました質問に対する回答は次のとおりです。

No	該当資料名	頁	行	質問事項	回答
1	企画提案 実施要領	2	3	5.(2)⑦について 実績要件は、上水道のみもしくは下水道のみでもかまわないか。	上下水道一体での業務を実績とします。 また、実績は「(様式6)業務実績書」に記載いただくこととなります。
2	企画提案 実施要領	2	8	5.(2)⑧について 管理技術者及び照査技術者の要件は、⑧ア、⑧イのどちらかの資格を有しており、2 名で⑧ア、⑧イの資格を満たす者を配置すればよいか。 一例として、管理技術者が⑧ア、照査技術者が⑧イを満たす場合は、参加要件に合致するという認識でよいか。	管理技術者、照査技術者、それぞれ 2 つの要件を満たす必要があります。 よって、例の場合、管理技術者2名、照査技術者2名の配置が必要となります。
3	企画提案 実施要領	2	23	5(3)③ 前項の⑨は要件が存在しない。⑧を満たせばよいか。	お見込みのとおりです。なお、ホームページに訂正記事を掲載しております。
4	業務仕様書	3 4	18 11	2.4(2)、2.5(2) 本検討では、管理更新一体マネジメント(レベル3.5)を前提とし、次期以降にコンセッション導入を見据えたロードマップを作成する認識でよいか。	仕様書に記載のとおりです。本市に適した手法をご提案ください。
5	別紙1 評価基準表	1		「No.1 業務実績の評価」は、(様式6)業務実績確認書に記載する業務が評価対象でよいか。 審査基準の「同種業務」とは、企画提案実施要領5 (2)⑦記載の参加資格要件に係る業務でよいか。	お見込みのとおりです。